

サブ・ファンド



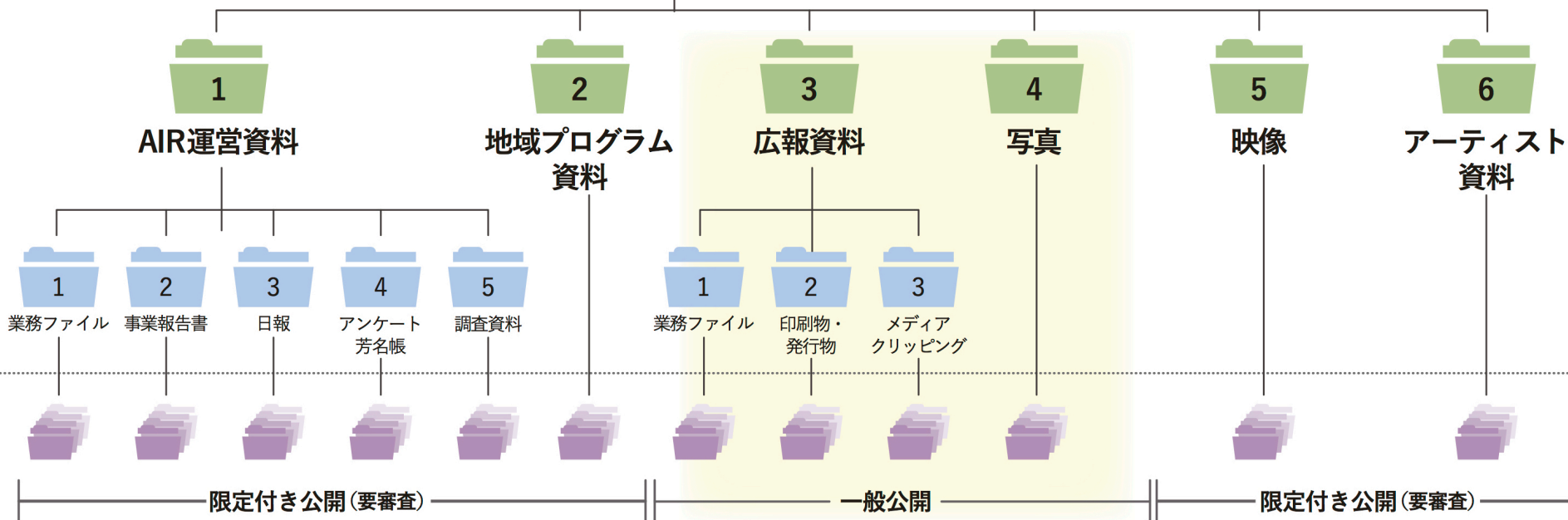
サブ・サブ・ファンド

シリーズ

サブ・シリーズ

ファイル/アイテム

シリーズ別の
公開レベル



※利用条件の詳細や、具体的な利用方法については、アーカスプロジェクトのウェブサイトで開催するアーカイブ・ガイドを参照

資料群（資料のまとまり）を下記のように階層化してツリー構造を構成する。

- ファンド = 資料群の総体を表す。
- サブ・ファンド = ファンドを補足する記述として年代による区分。
- サブ・サブ・ファンド = サブ・ファンドの年代分類のうち「ディレクター期」をさらに細分して区分したもの。
- シリーズ = 資料の特徴、目的、機能、形態などによる区分。この区分に下記のファイル/アイテムレベルの資料がぶら下って分類される。
- サブ・シリーズ = シリーズをさらに細分化して区分したもの。
- ファイル = ファイル、バインダー、ボックスなど資料が束ねられている状態。基本的にこの階層まで目録で記述する。
- アイテム = 写真 1 点など、これ以上分割できない資料の最小単位。重要な資料の場合、アイテムレベルで目録に記述する。